

艇跡

2010年9月号

発行：名古屋工業大学ボート部

編集：井上由梨 鈴木菜美恵

谷口真奈花

虫の音も聞かれるこのごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この1年、インカレ最終日進出を目指してやって参りましたが、目標を達成することはできませんでした。しかし、新たなチーム体制となりました今シーズンは、3年生を中心として名工大としての漕ぎを確立させ、勝利を掴みたいと思っております。

今後ともOB皆様のご支援ご声援をよろしくお願い致します。



◆市民スポーツ祭

◆進水式

◆観漕会

◆全日本大学選手権

◆全日本選手権

◆幹部交代のお知らせ

◆今後の予定

市民スポーツ祭

真夏の暑さのなか、1年生が初レースを行いました。結果はふるいませんでしたが、1年生らしく元気な漕ぎを見せてくれました。これからの成長に期待します。

このレースにはOBフォアが出漕し、優勝しました。OBの皆さんに負けないように現役も頑張ります。

日程：2010年8月1日(日)

場所：名古屋市港区 名古屋港漕艇センター 中川運河ボートコース 1000m

出漕クルー：男子エイト

C:古川資生(M2)	S:松下知弘④	7:水谷功①
6:田中隼紀①	5:堀田岳人①	4:濱路祐未①
3:出口悠人①	2:山川大輔①	B:中野資之①

○内の数字は学年を示します。

OB フォア

C:松原弘樹③	S:西雪健次朗(H17)	3:高橋徹(H9)
2:土岐良太(H20)	B:中西浩二(H10)	

()内は卒業年を示します。

◆男子舵手付フォア◆

<決勝>

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学 OB	3'50"87
2	大同大学 OB	3'52"23
3	南山大学 B	4'18"01
4	南山大学 A	4'24"19



優勝おめでとうございます!!



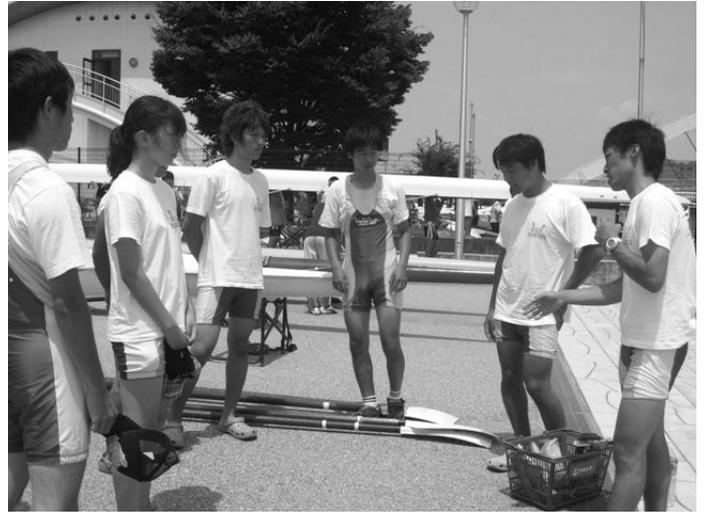
◆男子エイト◆

<予選>3杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	鹿児島大学	3'17"36
2	中川運河 RC	3'22"89
3	名古屋工業大学	3'47"08

<決勝>

着順	クルー名	1000m
1	鹿児島大学	3'10"83
2	中川運河 RC	3'16"20
3	名古屋大学	3'29"74
4	名古屋工業大学	3'32"31



1年生はこれから初レースです！
頑張ってね♪



●●お越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
特別会員		山内政勝	S48	W	衣斐洋一	H9	M	高橋徹
H10	I	石黒新治	H10	Zw	中西浩二	H10	Zk	鈴木秀忠
H17	Zy	西雪健次朗	H20	DW	土岐良太	H20	DW	内出真以

進水式

2010年7月25日(日)に「MANTIS II」の進水式が行われました。

ダブルスカル艇の MANTIS が艇運搬会社により破損したため、舵手無ペア兼用のダブルスカル艇を購入していただきました。この新艇は桑野造船の WinTech 艇です。

新艇は「MANTIS」の名を受け継ぎ、「MANTIS II」と名付けられました。進水式では MANTIS II のお祓いをしていただき、艇と漕手の安全、ますますの乗艇技術の向上を願いました。



神主さんにお祓いをしていただきました。

MANTIS II の今後の活躍に期待します！



●進水式にお越し下さった方々(敬称略)●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S48	W	衣斐洋一	S53	M	佐野武雄	S57	E	竹下隆晴

インカレ観漕会・激励会

日差しが強く、とても暑い中での観漕会となりました。OBの方々には、インカレ前のクルーの漕ぎを間近で見ていただくことができました。激励会では、クルーがインカレへの抱負を発表し、OBの方々から激励のお言葉をいただきました。



H21卒のお二人です!!
仲いいですね♪



観漕会の様子です。

●●お越し下さった方々(敬称略)●●

年卒業	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
特別会員		山内政勝	S48	W	衣斐洋一	S53	M	佐野武雄
S57	E	竹下隆晴	H10	I	石黒新治	H10	Zk	鈴木秀忠
H15	Ue	櫻井潤	H17	Zy	羽生田真英	H17	Zy	西雪健次朗
H17	Sc	西雪美樹	H20	DW	内出真以	H20	DW	土岐良太
H21	Kz	小池亮介						

●●白艇会費を下された方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
H15	Ue	櫻井潤	H21	Kz	小池亮介

ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

全日本大学選手権大会

天気に恵まれた4日間となりました。最終目標であったインカレでは、クルー全員が目標を達成できず、部員全員が悔しい思いを残しシーズンを終えました。この悔しさを決して忘れず、次の1年間の練習や試合につなげ、今シーズンこそ結果を残します！！

日程 : 2010年8月19日(木)~22日(日)

場所 : 埼玉県戸田市 戸田漕艇場 2000m

出漕クルー : 男子舵手無ペア (S:西澤哲人③ B:瓜田有吾③)

男子ダブルスカル (S:原清高④ B:川村真矢②)

男子舵手付フォア (C:松原弘樹③ S:伊藤一也② 3:川本健一③)
2:小島直也② B:綾部友也②

○内の数字は学年を示します。

◆男子舵手付フォア◆

<予選 F 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	富山国際大学	1'48"94	3'43"94	5'36"80	7'33"68
2	防衛大学校	1'55"00	3'54"99	5'52"01	7'54"97
3	大阪大学	1'57"94	4'02"84	6'07"92	8'14"92
4	名古屋工業大学	1'59"58	4'06"48	6'11"92	8'22"63

<敗復 A 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	防衛大学校	1'48"09	3'43"09	5'35"02	7'22"78
2	近畿大学	1'48"36	3'45"11	5'37"54	7'26"31
3	名古屋工業大学	1'51"34	3'44"79	5'39"86	7'34"30
4	広島大学	1'50"45	3'48"69	5'43"04	7'37"77



●クルーの言葉●

S:伊藤一也(2年)

初めてのインカレで感じたのは自分の実力不足でした。

大事なのは今回で得た経験を次にどう生かすかだと思います。

この経験を今後の練習で生かしていきたいです。



◆男子ダブルスカル◆

<予選 A 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋工業大学	1'45"33	測定ミス	5'45"22	7'43"38
2	筑波大学	1'47"69	3'59"39	5'59"38	7'57"91
3	東京外国語大学	1'55"62	3'58"83	5'58"70	8'00"36
4	東京大学	1'56"67	4'05"91	6'11"03	8'09"11
5	滋賀大学教育学部	1'57"38	4'07"37	6'14"29	8'12"80

<準決勝 A 組>2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	立命館大学	1'42"80	3'28"41	5'18"02	7'01"89
2	早稲田大学	1'44"12	3'32"94	5'22"87	7'06"54
3	北海道大学	1'44"70	3'35"54	5'26"41	7'14"98
4	東京海洋大学	1'46"70	3'35"88	5'29"53	7'17"48
5	名古屋工業大学	1'43"29	3'37"17	5'36"98	7'33"54



●クルーの言葉●

B:川村真矢(2年)

初めての戸田でのレースでしたが、いろいろ経験を積むことができ、楽しむこともできたので充実感がありました。ただ実力は他の大学と比べてまだまだでした。レースをもっと楽しむためにも来年はもっとうまくなって戸田で勝ちます。

◆男子舵手無ペア◆

<予選 E 組>1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	京都大学	1'45"34	3'36"97	5'29"41	7'22"64
2	名古屋工業大学	1'48"31	3'39"78	5'34"92	7'28"49
3	熊本大学	1'46"42	3'42"70	5'42"05	7'36"28
4	大阪府立大学	1'49"93	3'42"34	5'39"58	7'39"07
5	甲南大学	1'49"54	3'47"97	5'50"42	7'50"61

<敗復 C 組>2 杯上がり

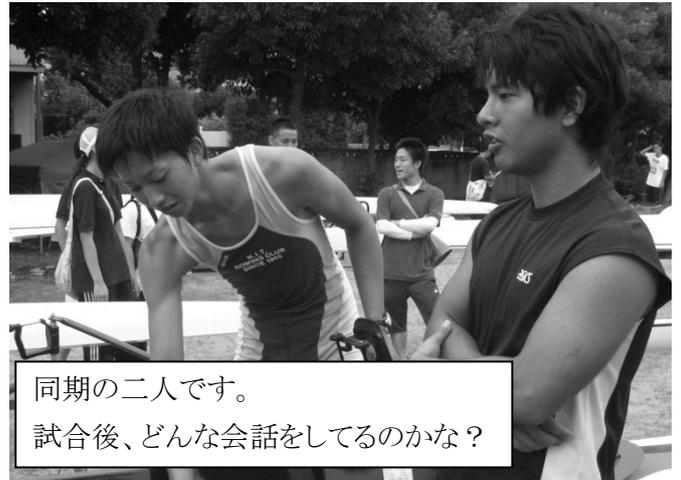
着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋工業大学	1'46"32	3'36"22	5'29"77	7'19"20
2	新潟大学	1'47"70	3'41"13	5'34"62	7'24"93
3	滋賀大学教育学部	1'50"33	3'43"90	5'42"75	7'40"15
4	北海道大学	1'47"01	3'42"52	5'42"14	7'40"35
5	東京海洋大学	1'57"79	4'02"82	6'10"90	8'13"56

<準決勝 A 組>2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	早稲田大学	1'39"19	3'25"94	5'20"60	7'12"64
2	東京経済大学	1'49"58	3'43"66	5'33"33	7'20"60
3	名古屋工業大学	1'47"15	3'39"04	5'31"14	7'20"82
4	新潟大学	1'50"49	3'45"30	5'41"82	7'35"83



笑顔で行ってきます☆



同期の二人です。
試合後、どんな会話をしてるのかな？

B:瓜田有吾(3年)

対抗として最終日を目標にして挑んだ2度目のインカレ。

準決勝で、2艇身近くあった差をラストクォーターで抜き返されるという無様な結果で終わってしまい、後悔しないような結果にはできませんでした。

負け続けたこのシーズン、最後の最後まで勝利をつかめなかったことが、応援してくださったOBの方々、支えてくれたマネージャーに申し訳ない気持ちでいっぱいです。

何よりも自分の力のなさに大変腹が立ち、こんな思いはこれ以上したくないです。

最後の1年、どこがラストレースになるかはわかりませんが、もう一度自分を見つめ直して、体を作り、最上級生として部を引っ張り、シーズンに入ってからしっかり結果を残していける力を持つるように、もう一回努力していきたいと思います。



●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S36	D	佐藤弘	S43	A	松本哲	S48	W	衣斐洋一
H10	E	山中淳平	H10	I	石黒新治	H13	M	栗田剛志
H14	Uc	中西光昭	H15	Ue	櫻井潤	H19	M	石川敦正
H20	M	平雄二	H20	DW	内出真以	H20	DW	土岐良太
H21	Kz	小池亮介	H22	DW	水野香里	H22	Kz	浅井理絵

●●白艇会費を下された方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
H10	E	山中淳平	H14	Uc	中西光昭	H19	M	石川敦正
H22	DW	水野香里						

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。



H10 山中さんとH14 中西さんです。
インカレ 1 日目から応援に来て下さいました☆



4 年原がラストレースを終えました。
マッチを飲んでいきます(笑)



狭い部屋にたくさん座っていますね(笑)
H15 櫻井さんもいますよ☆

全日本選手権大会

強い風が吹く中、竹村、古泉の引退レースとなる試合が行われました。戸田での合宿中は緊張した面持ちでしたが、レースでは落ち着いて力を出し切ることができました。満足のいく結果ではありませんでしたが、4年間の集大成となる最も良いレースでした。

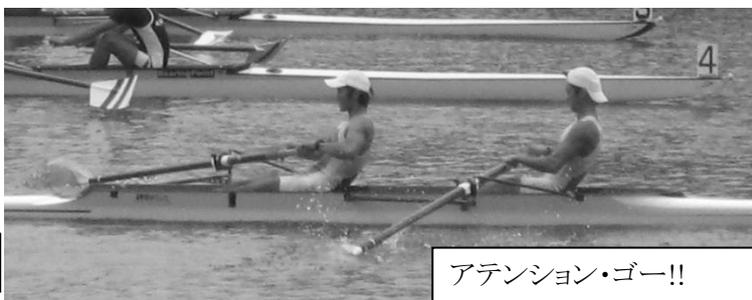
日程 : 2010年9月9日(木)～12日(日)
 場所 : 埼玉県戸田市 戸田ボートコース
 出漕クルー : 男子舵手無ペア (S:竹村亮祐④ B:古泉祐輝④)
 ○の数字は学年を示します。



4年松下によるエールです。



けり出しです。
 いってらっしゃい。



アテンション・ゴー!!

◆男子舵手無ペア◆

〈予選〉1杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	トヨタ紡織	1'42"24	3'31"65	5'22"86	7'08"27
2	東京トヨペット	1'43"54	3'34"87	5'24"42	7'10"10
3	龍谷大学	1'42"44	3'33"40	5'24"67	7'13"89
4	名古屋工業大学	1'43"34	3'33"30	5'25"33	7'16"55
5	岐阜経済大学	1'45"62	3'41"37	5'40"62	7'39"00
6	京都大学	—	—	—	—

京都大学は艇重量不足のため失格となりました。

〈敗復〉1杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	日本大学	1'44"48	3'32"06	5'23"01	7'15"90
2	名古屋工業大学	1'48"95	3'38"56	5'28"37	7'18"99
3	学習院大学	1'52"51	3'45"87	5'38"13	7'28"14
4	一橋大学	1'47"51	3'41"90	5'39"10	7'36"77



同期4人です。
4年間お疲れ様です。

●クルーの言葉●

S:竹村亮祐(4年)

自分にとって最後のレースである全日本選手権。大会前、自分の中では不思議と自信がありました。4年間で初めての感情でした。しかし、結果は予選敗退。負けた以上、悔いが残ってしまいました。しかし、全日本にむけて4年間で一番いい練習ができ、一番いいレースができたことには満足しています。

レースを終えて少し時間がたち思うことは、ボートは楽しく熱いスポーツであること、そして感謝の気持ちです。自分をここまで熱くさせてくれたスポーツは初めてであり、また自分を大きく成長させてくれました。ここまでボートに打ち込めたのは、多くの方々のおかげです。2年間コーチングをしてくれた栗田さん、数多くの支援を下さったOB・OGの方々、大学院の先輩、現役漕手、マネージャー、迷惑をかけた両親、本当に4年間ありがとうございました。

そして最後に、一緒にペアを組んでくれた古泉、ありがとう。

B:古泉祐輝(4年)

ボート部での最後のレースとして、全日本選手権に出漕しました。結果は最終日に届かず予選敗退で、これは自分達の漕ぎのすべて出し尽くした上での結果であり、まさに「完敗」でした。なかでも敗復レースの相手は日本大学と、願ってもない相手でした。日本大学はインカレ、全日本のエイトで優勝している名実ともに素晴らしいチームであり、また、私たちが日々の漕ぎの追求で参考にしていたチームでもありました。そのようなチームと最後にあたることができ、レース中は楽しくて楽しくて、ひと漕ぎたりとも無駄にできないレースでした。

しかし漕手として、最終日のレースを陸から見ている自分はどこか寂しく、やはりこの全日本最終日という大舞台で自分達の艇を目一杯は走らせてあげたかったというのが本音です。漕手としては叶わなかったこの思いを今度は後輩たちと実現すべく、今シーズンを過ごしていきたいと思います。

最後になりましたが、3年半の間大変お世話になりました。ありがとうございました。



集合写真です☆

●●応援にお越しいただいた方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S48	W	衣斐洋一	H10	E	山中淳平	H15	Ue	櫻井潤

幹部交代のお知らせ

今シーズンの新たな幹部が決定しましたので、お知らせ致します。
この幹部で部を運営していきますので、今後もよろしくお願い致します。

主将	西澤哲人(3年)	環境材料工学科
主務	松原弘樹(3年)	環境材料工学科
副将	川本健一(3年)	生命物質工学科
副務	伊藤一也(2年)	機械工学科
会計	瓜田有吾(3年)	生命物質工学科

前期1年間幹部を務めました5名の言葉です。

○●前期幹部の言葉●○

前期主将:竹村亮祐(4年)

この1年を振り返ると、結局結果を出すことができませんでした。4年生の引退間近になって、やっとボートとは何か、何となく分かるようになった気がします。この1年間は、ボートに最も力を入れた1年であり、いろいろ考えさせられた1年でもありました。本当にボートを第1に考えてきましたので、ご迷惑をおかけした先輩、後輩、コーチ、OBの皆様、そして両親に大変感謝しております。今までありがとうございました。そして、これからも名工大ボート部をよろしくお願い致します。

前期主務:古泉祐輝(4年)

昨年の艇跡に、“漕手をしながら主務をやり遂げたとき、自分自身の成長につながると信じています”と記しました。率直な今の感想は一年前に思っていたものをはるかに超える成長を実感しています。私の主務としての働きは、満点には程遠いものであります。皆様方にご迷惑をおかけしてしまった場面も多々あったかと思えます。その原因には、何かにチャレンジをし、失敗した、あるいは考えが至らなかったという事が挙げられます。部を運営している幹部の一人として堅実に、安全に仕事をこなしていくことがベストなのかもしれません。しかし、それでは毎年同じことを繰り返し、機械が管理しているのと何も変わらないのではないかと、とも思っておりました。「自分で考え、行動に移す」この言葉を常に頭に置き、あらゆる場面で実行しようとしてきました。その結果、前期一年間は善し悪し、いろいろな声をいただきました。しかし、その全てが私自身の、そしてボート部の成長につながってきたと思っております。大学生という最後の学生生活の場においてこの上ない経験をさせていただくことができました。これから先、ボート部で得たものを十二分に発揮し、役立てていきたいと思えます。皆様、一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

前期副将:菅尚人(3年)

前期、冬まで副将を務めました3年の菅です。

途中怪我で漕手を一時離れた為、途中から副将を西澤に引き継ぐ形になってしまいました。短い期間でしたが副将として感じたこと、それはチームを支えるのは主将より副将がすることではないかということです。主将はチームの責任を取り外部とのやりとりをし、チーム内の事は副将がまとめた方が上手くチームが動きました。

今期の副将にはそのことを頭に入れて動いてもらえたらいいと思います。

前期副務:松原弘樹(3年)

任される仕事はさほど大変ではなかったので、とにかく主務だった古泉さんの仕事を観察していました。反省としては、もっと自分から仕事をサポートできたらよかったと思います。

前期会計:瓜田有吾(3年)

役職についたときは、お金の使い道などがあまりよくわからず、ただただ言われるがままだったので、次期はマニュアルを作って誰にでもわかりやすくします。

つづいて、今後1年間幹部を務めます5人の言葉です。

○●新幹部の言葉●○

主将:西澤哲人(3年)

昨シーズンのインカレはあともう少しのところまで準決勝敗退となり、とても悔しい結果で終わってしまいました。応援に来て下さったOBの方々から「運が悪かった」という言葉をいくらかもらいましたが、運も実力の内という言葉があるように、名工大ボート部にはまだまだ実力が無いのだと感じました。しかしながら、逆に運でも結果は結果、勝てればそれが全てなのだということも感じました。

今シーズンの目標も「インカレ最終日進出」です。そのためにも、強いクルーを2つつくり、その中でもより有望なクルーを対抗クルーとします。部員全員に自分が対抗クルーに入るという意識を持たせ、実力の向上をはかりたいと思います。今期一年間で名工大ボート部全体の実力を上げ、漕ぎの確立を目指します。OBの方々、今後も何とぞ名工大ボート部をよろしく願い致します。

主務:松原弘樹(3年)

昨シーズンのインカレでcoxを引退し、主務の仕事に専念することに決めました。部を盛り上げ、かつ部員に頼られる存在になれるような人間に成長できるよう精一杯頑張っていきますので、よろしく願い致します。

副将:川本健一(3年)

副将として、今期主将の西澤が掲げる名工大ボート部になるように部員をまとめ、広い視野を持って、部の運営をスムーズに行えるようにします。しっかり役割を果たし頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

副務:伊藤一也(2年)

副務は主務を支える大事な役職なので、しっかりと仕事をしたいと思います。また、2年の幹部が自分だけということなので、自らの行動により1年を引っ張っていきます。

会計:瓜田有吾(3年)

2年目ということで、流れがだいたい把握できているので、お金の使い道を考え、少しでも無駄をなくします。

★★1年生紹介★★

今年は5人の1年生が名工大ボート部に入部してくれました。これからどんどん活躍してくれることを期待します!!

名前	学科	出身高校
田中隼紀	生命物質工学科	膳所高校(滋賀県)
出口悠人	都市社会工学科	豊田南高校(愛知県)
中野資之	生命物質工学科	常滑高校(愛知県)
堀田岳人	環境材料工学科	緑高校(愛知県)
山川大輔	都市社会工学科	滝高校(愛知県)

今後の予定

幹部も交代し、新ボート部の新たなスタートです。今後ともよろしくお願ひ致します。

●○なごやレガッタ○●

日程 : 2010年10月3日(日)

場所 : 名古屋市港区 中川運河漕艇センター

出漕クルー : 男子エイト

男子舵手付フォア

●○名大新人戦○●

日程 : 11月上旬

場所 : 愛知県中川区 庄内川

出漕クルー : 男子エイト

お知らせ

今期より艇庫 PC のアドレスを変更致します

旧アドレス:rowing-motion@mediacat.ne.jp

艇庫立て替え時臨時アドレス:rowing_motion@yahoo.co.jp

↓

★新アドレス:nitech-rc0327@mediacat.ne.jp

上記2つのアドレスを廃止し、★印のアドレスへ切り替えます。

併用期間(2011年3月31日まで)も設けますが、最終的には1つに致します。

現役部員側の情報整理を円滑に進められるように変更を行います。

ご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力をお願い致します。

また、出漕を予定していた全日本新人選手権大会には出漕致しません。

応援のために予定をあけて下さっていたOBの皆様、申し訳ありません。